

姫路・西播支部 第34回総会のご案内

記念講演 「医院の閉院・継承・相続」

日時 8月31日(土) 14:00～ 総会 15:00～ 記念講演 17:00～ 懇親会

会場 じばさんびる 502

講師 田中雄司 税理士(協会税務講師団)

※家族の方や医療機関の事務長等もご参加いただけます。今から、ご予約ください!

※詳細は後日改めて案内をFAXします。

兵庫県保険医協会 評議員・予備評議員(医科)改選の公示

兵庫県保険医協会

理事長 西山裕康

協会規約第31条の2および協会役員等選出規定の第3条の2により、評議員・予備評議員(医科)選挙の公示を行います。

【兵庫県保険医協会規約】

第32条 評議員は、本会の方針に沿い、各支部又は歯科部会の活動の中心となる。

- 2 評議員は、各支部又は歯科部会を代表し、所属する会員の意見を集約し評議員会に反映する。
- 3 予備評議員は、評議員を補佐するとともに、評議員会に評議員欠席の際には評議員として出席する。

【任期】 2年

【改選日時】 8月31日(土)14時00分

於:姫路・西播支部 第34回総会 / 会場:じばさんびる

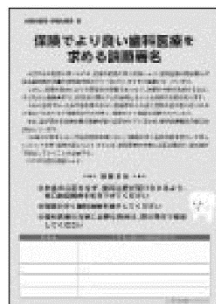
【立候補日時締切】 8月24日(土)正午

【立候補届出の方法】立候補希望者は、協会事務局までお申し出ください。用紙をお届けします。「立候補届」に必要事項を記入の上、事務局へお届けください。なお、歯科については歯科部会で選出します。

消費税増税反対署名と歯科署名にご協力ください

ご注文は
1807まで
☎078-393-

6月24日現在
1662筆



3151筆
6月24日現在
目標1万5千筆

ご注文は
1809まで
☎078-393-

兵庫県保険医協会 姫路・西播支部ニュース

№. 251 2019年7月5日



発行 兵庫県保険医協会姫路・西播支部 支部長 正木茂博
連絡先 〒650-0024 神戸市中央区海岸通 1-2-31 神戸フコク生命海岸通ビル 5F
兵庫県保険医協会 TEL/078-393-1807 FAX/078-393-1802

医療安全管理研修会 ～外来における院内感染対策～

「すぐに役立つ」「参考になった」と大好評

姫路西播支部は、6月22日に医療安全管理研修会を、姫路市内のじばさんびるで開催。「外来における感染防止対策」と題して、姫路赤十字病院の感染管理認定看護師、八瀬和佳恵氏が講演を行った。研修会には医師、看護師、事務職員など49人が参加した。



満員となった会場

八瀬氏は、医療感染が起こる経路を遮断し、患者、医療者、来訪者、医療施設で働く全ての人を感染の危機から守るために、感染対策が大切と説明。特に手指衛生の重要性が強調された。流水と石鹼だけでなく、擦式アルコール製剤を使うことで殺菌除去効果が飛躍的に大きくなると指摘した。

具体的な手の洗い方やマスク・手袋の付け方・外し方などを、映像を交えて説明する実践的な内容に、参加者からは「大変参考になった」「今後すぐに生かしたい」と大きな反響が寄せられた。

（2面に参加者の声と感想文）

医療安全研修会「外来における感染防止対策」 感想文

「外来における感染防止対策」の研修に参加して

医療安全研修会「外来における感染防止対策」に参加した小嶋診療所の宇都宮寛子看護師の感想文とアンケートに寄せられた他の参加者の声を紹介する。

最初に今回、研修の機会を与えてくださり、また実例を基に分かりやすい講義をしてくださった講師の先生にお礼を申し上げます。

今回の研修の大半は手指衛生の重要性についてでした。私は診療所に勤務していますが、日々の業務の中で“正しいタイミングで正しい手洗い”をしているかと問われると、できていると自信をもって答えられないなと思いました。“標準予防策は自分の判断で行うものである”と聞き、私自身の判断の甘さを実感しました。

医療機関における標準予防策はすべての患者・医療者（医療機関で働くすべての人）・来訪者を感染の危機から守り、安全を確保することを目的とし、その基本を手洗いとします。この手洗いは流水と石けんだけで行っても十分な除菌効果が得られないため、擦式アルコール製剤を用いた手洗いが最も効果的であることが実例を基にした実験結



手指衛生について分かりやすく
解説する講師の八瀬氏

果で示されていました。

この研修は私にとって手洗いの重要性を意識する動機づけになったように思います。“感染や汚染の伝播経路を断つためにできることは正しいタイミングでの正しい手洗いである”ということをお忘れのないようにしたいです。（姫路市小嶋診療所 看護師 宇都宮寛子）

【参加者の声】

- ・ とても参考になりました。ありがとうございました。（看護師）
- ・ アルコール消毒について、自分の思いこみでやっていたので、正しいやり方がよく分かった。また八瀬先生のお話をききたい。（医師）
- ・ 手指衛生の大切さ、有効性を改めて感じた。（看護師）
- ・ 実践的で分かりやすかったです。明日からすぐにやります。（医師）
- ・ アルコール製剤を積極的に使用したいと思います。（看護師）
- ・ 基本的な内容を、具体例をあげてわかりやすく説明していただき理解しやすかった。（看護師）

協会第51回総会、50周年記念講演

姫路・西播支部から15人が表彰

協会は6月16日、神戸ポートピアホテルにて設立50周年となる第51回総会を開催。会員、来賓、家族、スタッフなど合わせて320人が出席した。

西山裕康理事長は開会あいさつで、平成の30年間は、消費税の導入と増税、社会保障削減の30年だったとした。そして、今必要な政治は、社会保障を充実させ、国民の将来不安を一掃して消費を拡大させ、経済成長により社会保障財源を確保する好循環をつくり出すことだと訴えた。そして、協会会員数が7520人と過去最高となったことに、感謝の意を示した。

続いて、武村義人副理事長が評議員会で承認された、会務報告と方針案を提案。

討論では、支部から清水映二副支部長が「2020年度診療報酬改定対策」と「第28回日常診療経験交流会」をテーマに発言。技術料を中心とした10%以上の診療報酬引き上げや不合理是正のために今後、国会要請行動など要求実現運動を進めるとともに改定後の会員への迅速な情報提供を行うことを訴えた。また、10月27日に神戸市産業振興センターで「日常診療の原動力～この10年、これからの10年」をテーマに開催される第28回日常診療経験交



祝賀会の正木茂博支部長（右）と宇野千里幹事

交流会への協力を呼びかけた。

記念講演では、日本福祉大学名誉教授の二木立先生が、「今後の超高齢・少子社会と国民皆保険制度の財源選択」のテーマで講演した。

その後、開催された祝賀会では、神戸大学名誉教授・旧第一外科学教授の齋藤洋一先生、神戸大学副学長の杉村和朗先生をはじめ県下の病院院長や、盛山正仁衆議院議員ら現職国会議員5氏など各界からの来賓が出席し、半世紀を迎えた協会へ祝意を示した。

祝賀会では、功労者表彰も行われ、姫路・西播支部から15人の会員が表彰を受けた。

姫路・西播支部からの表彰者（敬称略・順不同）

石橋 悦次	姫路市	杉本 敏夫	相生市
松浦 伸郎	姫路市	白岩 一心	赤穂郡
綱島 武彦	姫路市	辰巳 茂	姫路市
小松 盛樹	姫路市	長久 謹三	姫路市
正木 茂博	神崎郡	八若 功	姫路市
清水 映二	たつの市	金本 正弘	姫路市
宇野 千里	たつの市	段 武夫	姫路市
京 寿学	相生市		